

第1回スポーツアカデミー 2017年8月1日(火) 19:00~20:00

# 地方創生×スポーツ

—スポーツまちづくりという提案—

高岡敦史  
岡山大学

# 白書2017 “トピックス”

- 日本浮上（地方創生）の「蜘蛛の糸」
  - 産業振興，観光振興，移住定住促進，少子化対策など
  - 「お釈迦様」不在，地域間競争という「蹴落とし合い」
- スポーツ（＝「蜘蛛の糸」）による地域活性化・まちづくり
- スポーツの振興 ⇔ スポーツによる地域振興は二律背反？
  - スポーツライフの公平性確保 ⇔ 産業化によるプロフィットセンター化
  - 官僚制的スポーツ統制 ⇔ 収奪的スポーツ市場開拓
  - 公的資金のみに依存した地域スポーツ振興の財政破綻リスク
  - 市場原理に基づく地域スポーツのビジネスマーケット化リスク
- 「スポーツまちづくり」への統合
  - コンテンツとしてのスポーツ＋ネットワークとしてのスポーツ
  - 「消費行動・経済活動，連携・協働関係を成立させるネットワーク」
  - 地域・生活原理に基づく公正・互惠重視の「共創的スポーツ空間の創造」

# 本日お伝えしたいこと

“スポーツまちづくり” から  
“スポーツコンベンション・マネジメント” が起動する

(地域の) インナー・ブランディング → アウター・ブランディング

(地域の) 求心力 → 遠心力

- ◆ スポーツを大切にするまちが、  
スポーツコンベンションの地域活性化効果を最大化する
- ◆ “スポーツ・プロモーション” の提案

# 本日お伝えしたいこと

アウター・ブランディングとしての<スポーツ・ツーリズム振興>

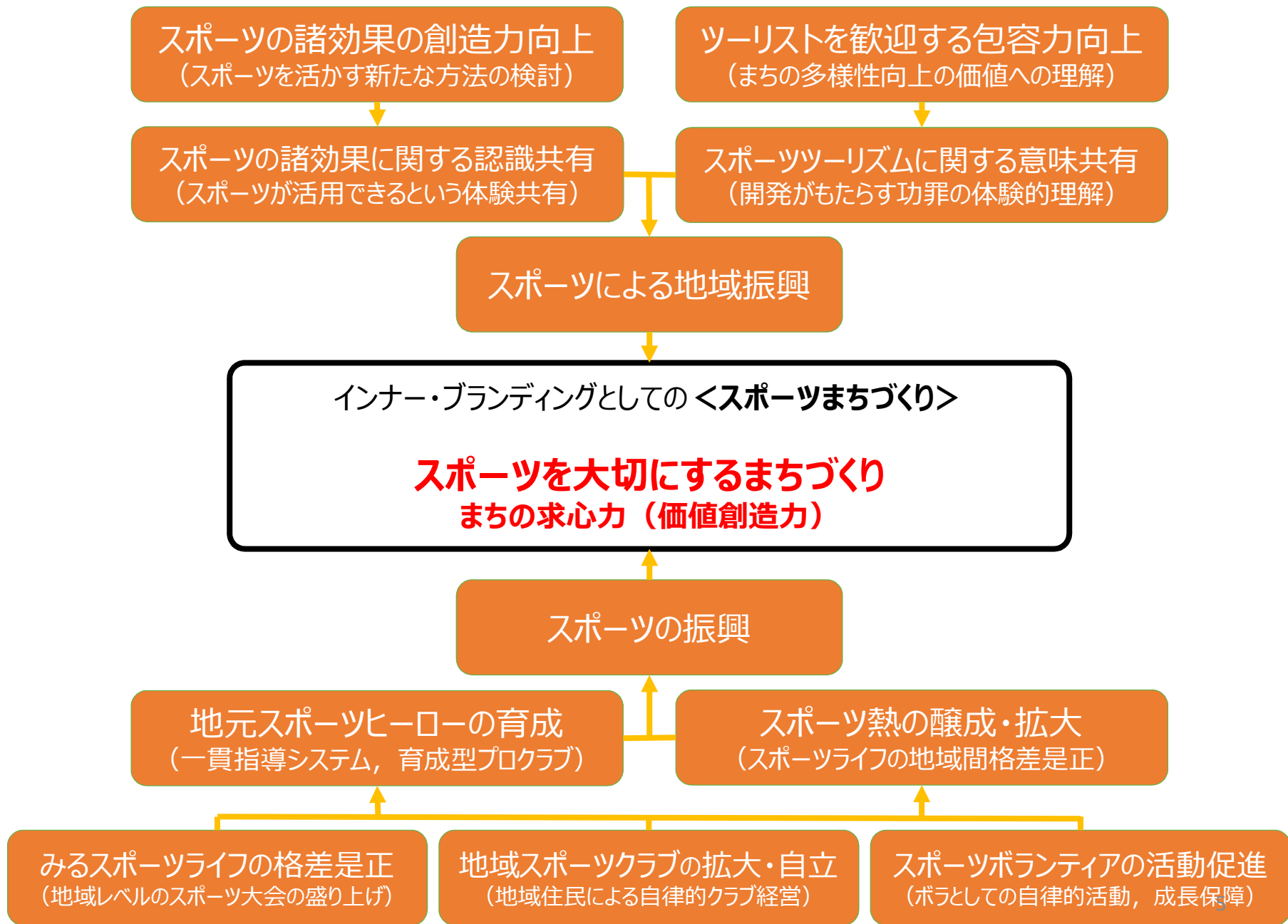
**スポーツ・コンベンションのマネジメント**  
まちの遠心力（魅力発信力）

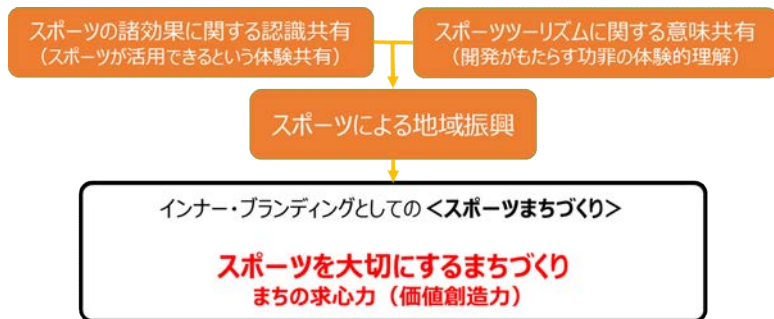
スポーツ・プロモーションの原点としての<スポーツ・イノベーション>

**まちとスポーツの自分コト化**  
まちの寛容性と創造性の基盤づくり（クリエイティブ都市）

インナー・ブランディングとしての<スポーツまちづくり>

**スポーツを大切にするまちづくり**  
まちの求心力（価値創造力）





# スポーツまちづくりの機運醸成 (おokayamaスポーツプロモーション研究会の創設機運)

スポーツの諸効果に関する認識共有  
(スポーツが活用できるという体験共有)

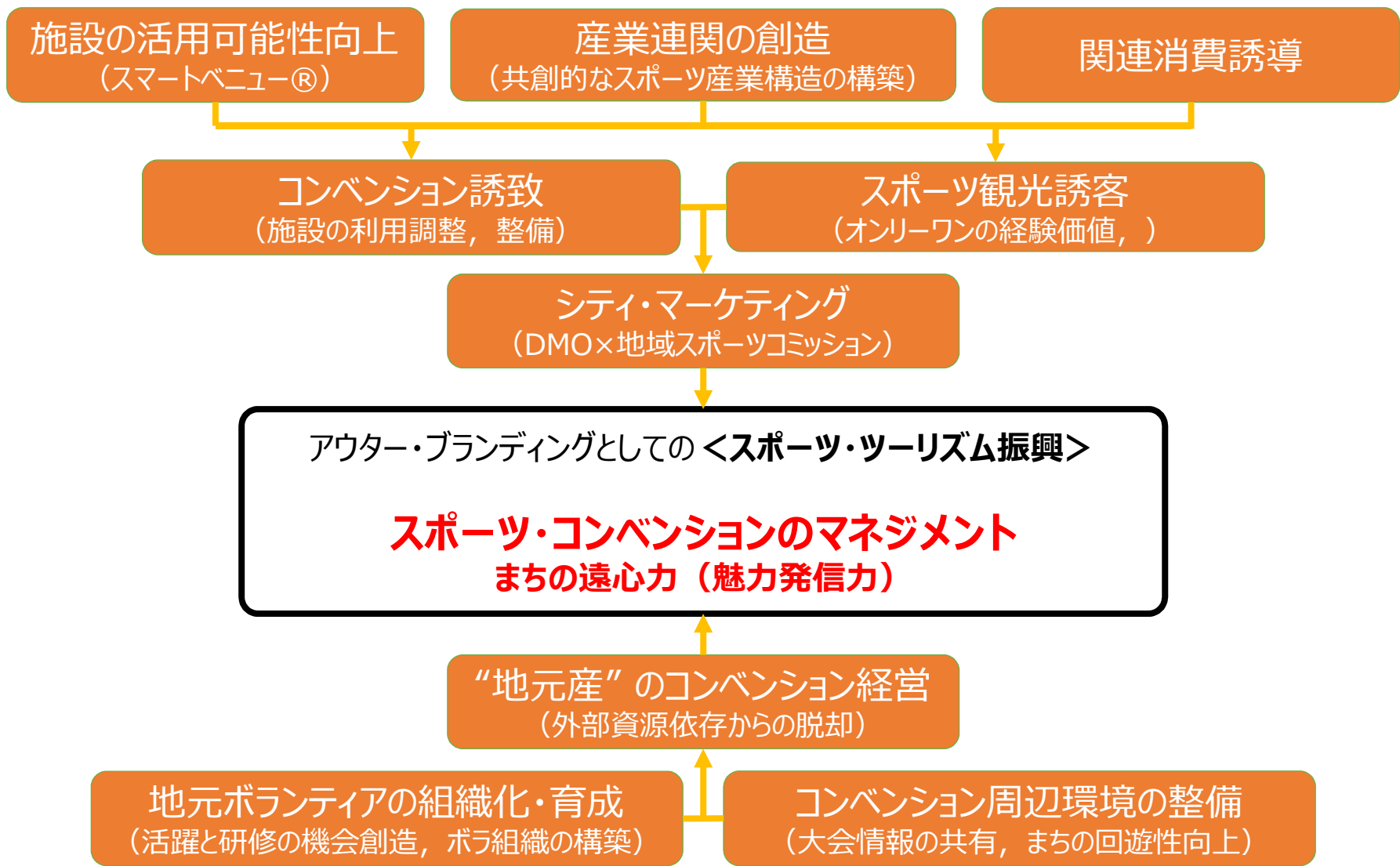
スポーツツーリズムに関する意味共有  
(開発がもたらす功罪の体験的理解)

スポーツによる地域振興

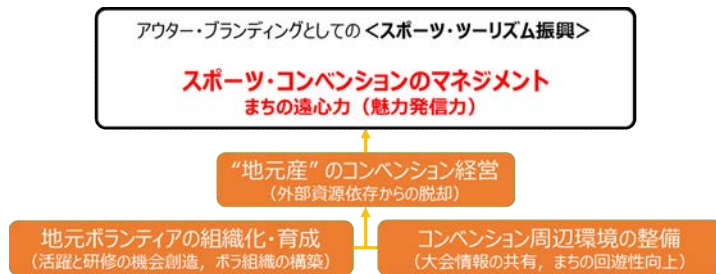
インナー・ブランディングとしての<スポーツまちづくり>  
**スポーツを大切にするまちづくり**  
まちの求心力 (価値創造力)











# 岡山県新庄村

# SHINJO-HIRUZEN SUPER TRAIL

アウトター・ブランディングとしてのくスポーツ・ツーリズム振興>

**スポーツ・コンベンションのマネジメント**  
まちの遠心力（魅力発信力）

“地元産”のコンベンション経営  
(外部資源依存からの脱却)

地元ボランティアの組織化・育成  
(活躍と研修の機会創造, ボラ組織の構築)

コンベンション周辺環境の整備  
(大会情報の共有, まちの回遊性向上)



岡山県新庄村：SHINJO-HIRUZEN SUPER TRAILに向けたトライアル（1年前）



アウトター・ブランディングとしてのくスポーツ・ツーリズム振興>

**スポーツ・コンベンションのマネジメント**  
まちの遠心力（魅力発信力）

“地元産”のコンベンション経営  
(外部資源依存からの脱却)

地元ボランティアの組織化・育成  
(活躍と研修の機会創造, ボラ組織の構築)

コンベンション周辺環境の整備  
(大会情報の共有, まちの回遊性向上)



岡山県新庄村：SHINJO-HIRUZEN SUPER TRAILに向けたトライアル（4か月前）



アウトター・ブランディングとしての<スポーツ・ツーリズム振興>

**スポーツ・コンベンションのマネジメント**  
まちの遠心力（魅力発信力）

“地元産”のコンベンション経営  
(外部資源依存からの脱却)

地元ボランティアの組織化・育成  
(活躍と研修の機会創造, ボラ組織の構築)

コンベンション周辺環境の整備  
(大会情報の共有, まちの回遊性向上)



岡山県新庄村：SHINJO-HIRUZEN SUPER TRAIL



アウトター・ブランディングとしてのくスポーツ・ツーリズム振興>

スポーツ・コンベンションのマネジメント  
まちの遠心力 (魅力発信力)

“地元産”のコンベンション経営  
(外部資源依存からの脱却)

地元ボランティアの組織化・育成  
(活躍と研修の機会創造, ボラ組織の構築)

コンベンション周辺環境の整備  
(大会情報の共有, まちの回遊性向上)



岡山県新庄村：SHINJO-HIRUZEN SUPER TRAIL



アウトター・ブランディングとしてのくスポーツ・ツーリズム振興>

スポーツ・コンベンションのマネジメント  
まちの遠心力（魅力発信力）

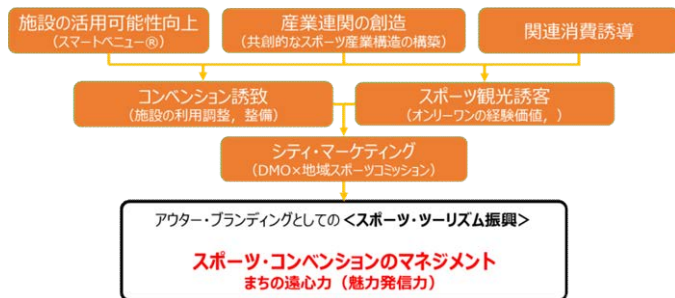
“地元産”のコンベンション経営  
(外部資源依存からの脱却)

地元ボランティアの組織化・育成  
(活躍と研修の機会創造, ボラ組織の構築)

コンベンション周辺環境の整備  
(大会情報の共有, まちの回遊性向上)



岡山県新庄村：SHINJO-HIRUZEN SUPER TRAIL



# 岡山シーガールズを日本一にする会（仮称）



地域のおかげで、これだけの皆様に来ていただくことが出来ました



## ホームゲーム&合宿受け入れによる観客動員・宿泊者数

※いずれも約40%は県外から参加

### ホームゲーム (Vリーグ岡山大会)



	平均観客動員数
2015年度(4回)	4,044名
2016年度(6回)	3,172名

### 合宿受け入れ (中・高校・大学)



### 年末合宿(笠岡)



### 合宿生選抜vs シーガルズ



### 合宿生にアドバイス

都道府県	2015年度	2016年度
大阪府	4,341	4,430
愛媛県	971	660
岩手県		487
静岡県	304	436
岡山県	327	416
福井県	250	332
栃木県		314
和歌山県	390	308
徳島県	40	165
北海道		132
東京都	32	128
愛知県	7	112
神奈川県	251	107
福島県		104
岐阜県	213	100
広島県		88
滋賀県		76
兵庫県	20	56
香川県	48	
<b>宿泊総数</b>	<b>7,194名</b>	<b>8,451名</b>



## 河本ビジョン（中長期経営計画）案



- 地域の皆様方のご支援・ご声援を礎に強固な組織体制を構築します
- 東京五輪に選手を送り、世界一をめざします～地域の子供たちに夢と希望を
- バレーボール教室や講演活動等を通じて地域の子供たちの健全な心と態度を涵養します
- スポンサーやファンの皆様へのたゆまぬサービスを継続します
- 専属マネージャーを招聘、選手やスタッフが安心して活動できる制度や体制を整えます
- 地域の皆様方から引き続きご協力を仰ぎながら戦略的な経費の削減をめざします
- スポーツによる地方創生と海外コネクションを活用して産業・観光事業をサポートします
- チーム創立20周年専用練習場を持つアリーナ建設により名実共に日本一のチームを作ります

**宣言**

岡山シーガルズを県民の宝と実感して頂けるよう自ら改革に着手し  
オール岡山のご理解を得て、皆様と手を携えながら日本一をめざします

**決意**



世界大会事前合宿誘致として（岡山が最適な理由）

Vリーグは世界のトップリーグ  
（スーパーリーグ構想）



日本女子バレーボール  
世界ランク6位

世界の加盟国数 218カ国

1. 実戦練習できるチームがいる
2. 災害が少ない
3. 会場までのアクセスがよい
4. 犯罪が少ない安全・安心
5. 気候が良い（体調管理しやすい）

毎年日本で行われる世界大会

2017 グランドチャンピオンシップ

2018 世界選手権

2019 ワールドカップ

2020 東京オリンピック

事前合宿先として  
岡山は最適

チーム使用できる  
専用練習場を持つアリーナ  
ホテルが必要





## ジュニア世代の合宿誘致の可能性

Vリーグは世界のトップリーグ  
(スーパーリーグ構想)



トップリーグの監督・選手から学ぶ  
競技人口21万人 (ママさんを除く)

合宿中に岡山を体感  
晴れの国・美味しい  
フルーツ

同行する保護者は  
岡山の良さを実感する

合宿後に学校内で  
岡山が話題になる

思い出があと押し  
数年後にリピーターに

1. 実戦練習できるチームがいる
2. 災害が少ない
3. 会場までのアクセスがよい
4. 犯罪が少ない安全・安心
5. 気候が良い (体調管理しやすい)

宿泊・食事・風呂・洗濯  
同時にできる施設が必要

合宿専用施設での  
共同生活がチームを育てる

合宿費の補助ではなく  
安く合宿できる施設を

合宿先として  
岡山は最適

チーム使用できる  
専用練習場を持つアリーナが必要



### 課題

他のプロチームが行わない活動のため、企画打合わせ、開催準備、当日運営などの面で苦勞が多い。地域ニーズへの的確な対応や安定的な運営を行うための**経営資源が不足**しています。

### ビジョン

県内広域でのバレーボール教室を展開しながら、**専用練習場を持つアリーナ**を活用した本格的な**宿泊・滞在型**のバレーボール教室を開催し、スポーツ人口の増進と後進の育成につとめる組織体制を整備します。



プロスポーツを活かした「**着地型観光**」に貢献します

### 応援いただくための「2020年公約」

- 岡山のために年間3万人の総顧客を呼び込む
- ホームゲーム（Vリーグ岡山大会）は5千人の観客を動員
- 宿泊客を延べ1万人集客（海外を含む）
- 子供バレーボール教室 年間250回開催
- 海外から4トップチームを年間4団体岡山へ誘致

着地型観光：観光客の受け入れ先が地元ならではのプログラムを企画し、参加者が現地集合、現地解散する新しい観光の形態。



# 世界に伍す実績を踏まえたシーガルズからのご提案

おokayamaの活性化と地域創生を生み出す新たな拠点として機能するインフラ整備



全都道府県に応援する会会員が在籍

観戦者の半数は県外から来岡

岡山の皆様のご協力で  
全国から人を招く力を  
私たちは持っています！

海外からのインバウンド  
効果も期待大！

## 観光集客 & 情報発信拠点機能

試合と観光と組合せリピーターが増殖



観光・インバウンド創出・連携機能

回遊性向上



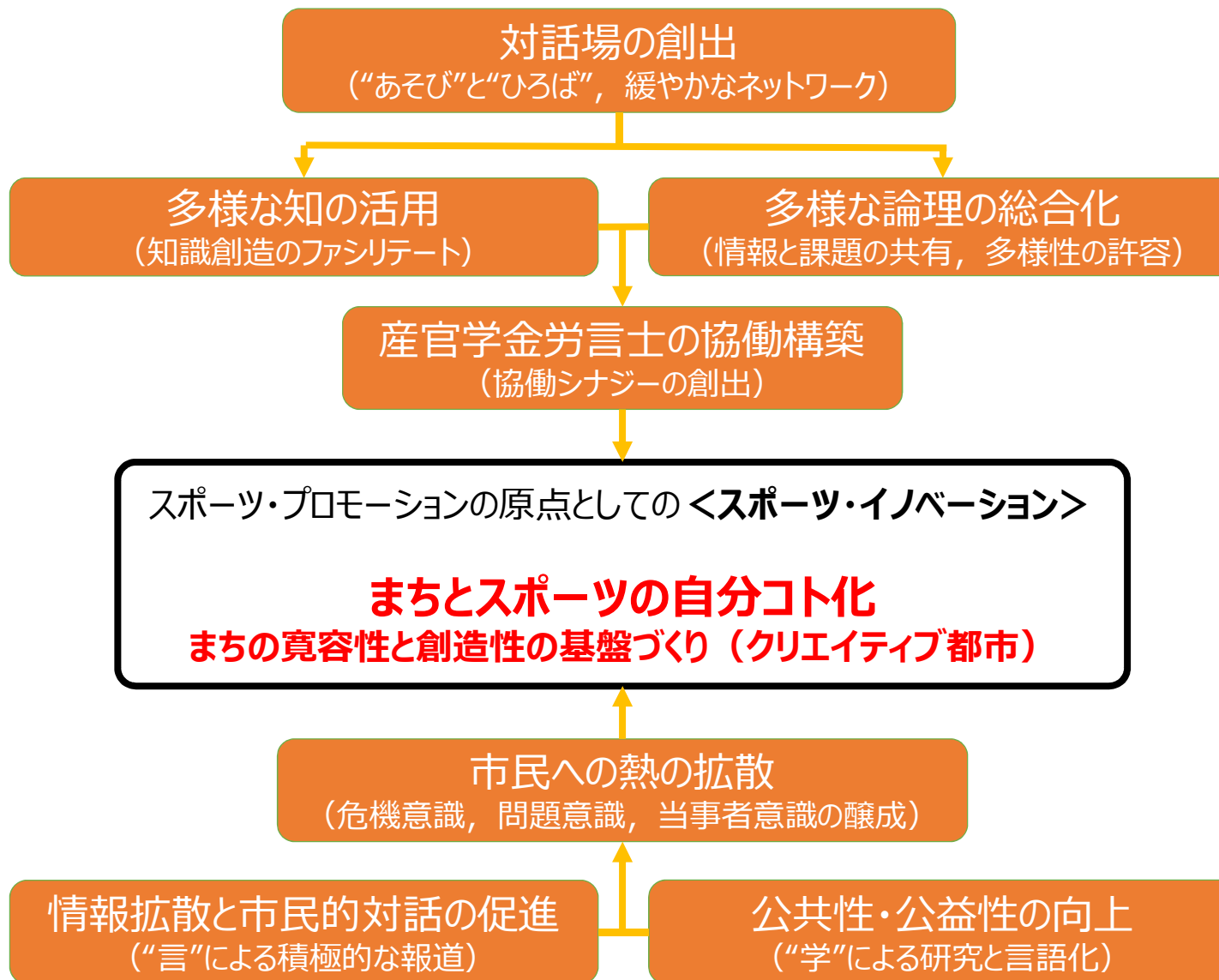


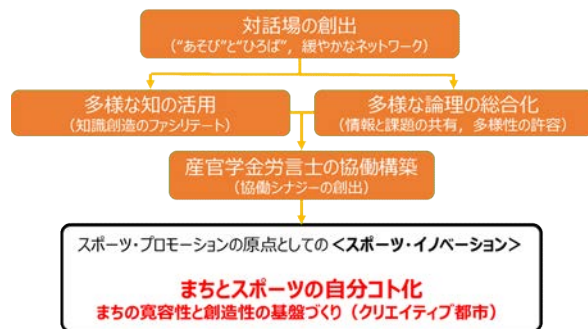
おokayamaシーガルズを日本一にする会（仮称）  
設立のキックオフ総決起会の開催

- 活動報告と決意表明
- シーガルズ事業計画・予算計画及び中長期計画の提案
- おokayamaの活性化に向けた企画提案
- 専用練習場を持つアリーナ建設プロジェクトの提案
- ご賛同いただける皆様方のご紹介

目 標：日本一のスポーツ都市  
目標額：50億円（用地は別途です）



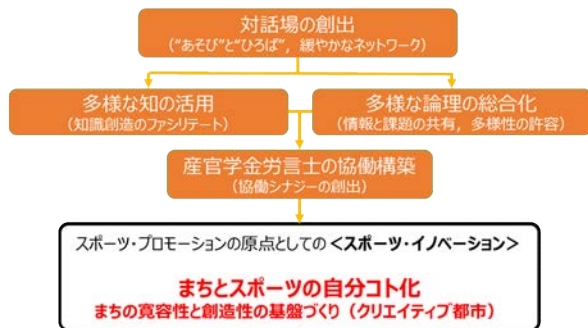




# まちとスポーツを自分コト化する対話場としての おかやまスポーツプロモーション研究会

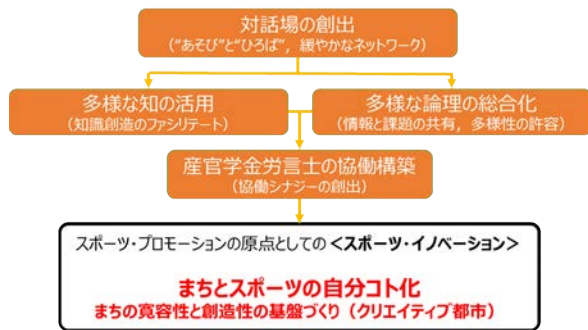
おかやまスポーツプロモーション研究会  
公式Facebookページ



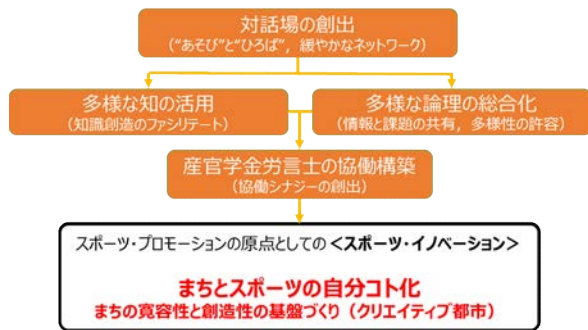


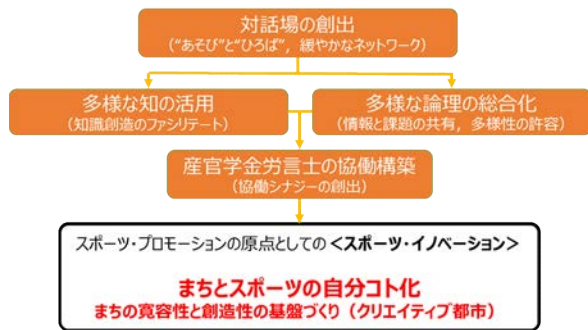
- 代表：梶谷俊介氏（一社岡山経済同友会地域振興委員長・岡山商工会議所副会頭）
- 2014年10月創設。2017年7月現在で35回開催。総参加者100名に到達。
- 法人格無し，財布無し，議事録無し，参加費無し，参加（不参加）自由，完全割り勘の懇親会，来るもの拒まず



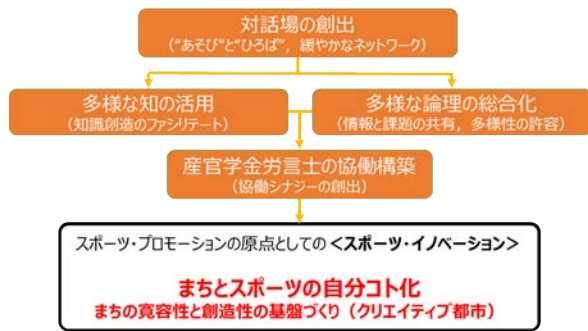












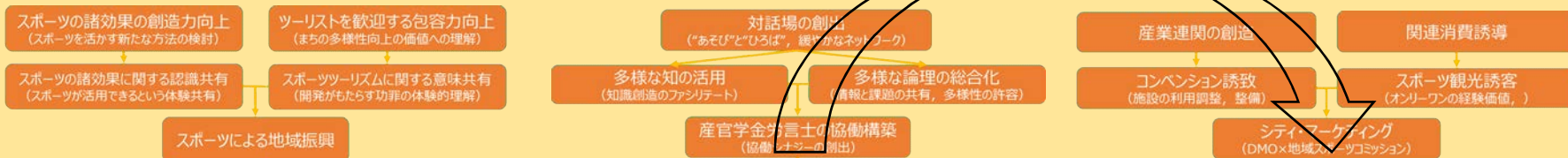


地域の  
インナー・ブランディング

スピナウト的公式化

地域の  
アウター・ブランディング

### いわゆる“地方創生”≒スポーツで稼ぐベクトル



インナー・ブランディングとしての<スポーツまちづくり>

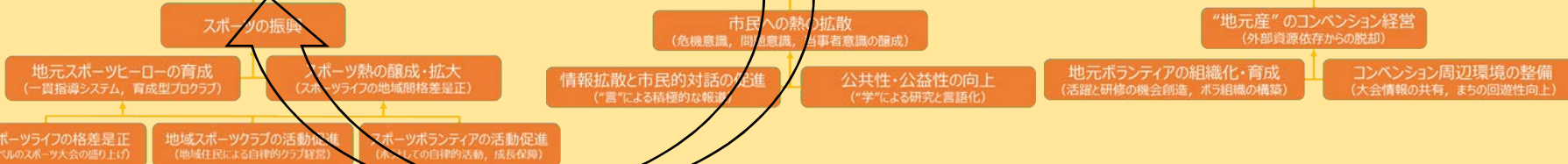
スポーツを大切にすまちづくり  
まちの求心力 (価値創造力)

スポーツ・プロモーションの原点としての<スポーツ・イノベーション>

まちとスポーツの自分コト化  
まちの寛容性と創造性 (クリエイティブ都市)

アウター・ブランディングとしての<スポーツ・ツーリズム振興>

スポーツ・コンベンションのマネジメント  
まちの遠心力 (魅力発信力)



### スポーツによる「地域創生」≒スポーツを地域生活とリンクさせるベクトル

まちの求心力

スピナウト的公式化

まちの遠心力

# SPOC おかやまスポーツプロモーション研究会からのスピンアウト的公式化

## おかやまスポーツコミッション（仮称）設立検討委員会

- 2017年3月創設。
- 委員会参加団体（6月現在）
  - ・（一社）岡山経済同友会（文化・スポーツ委員会）
  - ・岡山商工会議所（スポーツ支援委員会）
  - ・岡山県（スポーツ振興課）
  - ・岡山市（スポーツ振興課・観光コンベンション推進課）
  - ・おかやま観光コンベンション協会
  - ・岡山県体育協会
  - ・岡山大学

### □おかやまスポーツコミッション（仮称）の機能案

- ・岡山市と両輪となって、スポーツを活性化・振興すること。
- ・スポーツコンベンションの「広義の波及効果」※を高めるための「周辺コト」を支援し、大会主催・競技団体の「役に立つ」こと。
- ・岡山市のスポーツ振興・スポーツツーリズム等に関わるシンクタンク機能をもつこと。

### インナー・ブランディング（まちの求心力）

#### 民間活力による運動部活動支援体制の構築

- ・県教育庁保健体育課を事務局とした産官学スポーツによる部活動支援体制の構築プロジェクト
- ・スポーツ庁「民間活力による運動部活動支援体制の構築のための実践研究」採択

#### プロ・スポーツ試合時の渋滞緩和プロジェクト

- ・ファジアーノ岡山の観戦者に対するモビリティ・マネジメント
- ・国道交通省岡山国道事務所・ファジアーノ岡山・岡山大学による共同プロジェクト

#### 障がい者トップスポーツ支援パラ事前合宿誘致

- ・おかやま障がい者スポーツ支援協議会
- ・トップ・パラアスリート、岡山市、県障害者スポーツ協会、岡山南ロータリークラブ、岡山大学（高岡）による連携・協働

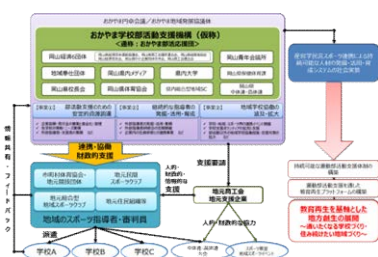
### アウター・ブランディング（まちの遠心力）

#### 2020東京オリパラに向けた代表チーム合宿誘致支援

- ・パラ・ナショナルチームの合宿誘致の推進
- ・バレーボール代表チームの合宿誘致の推進
- ・岡山市・岡山県による国代表チームの合宿誘致のバックアップ

#### 地方創生型アリーナ整備構想岡山シーガルズを日本一にする会

- ・産官学金言によるスマートベニュー®構想
- ・岡山シーガルズの専用練習場・アリーナ整備をプラットホームとした地域波及効果の追求
- ・推進組織として「岡山シーガルズを日本一にする会（仮称）」を構築中





# スポーツ・プロモーション

地域の  
インナー・ブランディング

地域の  
アウター・ブランディング

いわゆる“地方創生” ≡ スポーツで稼ぐベクトル

地域・経済活性化  
生活の豊かさ向上

まちの多様性・  
包容力・創造力の向上

絆・愛着・誇りの醸成  
移住・定住促進

交流人口増加

スポーツによる「地域創生」 ≡ スポーツを地域生活とリンクさせるベクトル

まちの求心力

まちの遠心力

スポーツ  
(スポーツ)

スポーツ  
(スポーツ)

スポーツによる地域振興

インナー・ブランディングとしての<スポーツまちづくり>

スポーツを軸にするまちづくり  
まちの求心力 (価値創造力)

対話場の創出  
(“あそび”がもたらす、緩やかなネットワーク)

包容力向上  
(人への理解)

多様な知の活用  
(知識創造のファシリテート)

多様な論理の統合化  
(情報と課題の共有, 多様性の許容)

産官学金労言士の協働構築  
(協働シナジーの創出)

スポーツ・プロモーションの原点としての<スポーツ・イノベーション>

まちとスポーツの自分分特化  
まちの寛容性と創造性 (クリエイティブ都市)

産  
官  
学  
金  
労  
言  
士

産  
官  
学  
金  
労  
言  
士

産  
官  
学  
金  
労  
言  
士

産  
官  
学  
金  
労  
言  
士

産  
官  
学  
金  
労  
言  
士

産  
官  
学  
金  
労  
言  
士

産  
官  
学  
金  
労  
言  
士

産  
官  
学  
金  
労  
言  
士

産  
官  
学  
金  
労  
言  
士

産  
官  
学  
金  
労  
言  
士

産  
官  
学  
金  
労  
言  
士

産  
官  
学  
金  
労  
言  
士

産  
官  
学  
金  
労  
言  
士

産  
官  
学  
金  
労  
言  
士

産  
官  
学  
金  
労  
言  
士

産  
官  
学  
金  
労  
言  
士

産  
官  
学  
金  
労  
言  
士

産  
官  
学  
金  
労  
言  
士

産  
官  
学  
金  
労  
言  
士

産  
官  
学  
金  
労  
言  
士

産  
官  
学  
金  
労  
言  
士

地元  
(一貫性)

地元  
(一貫性)

みるスポーツライフの格差是正  
(地域レベルのスポーツ大会の盛り上げ)

地域スポーツクラブの活動促進  
(地域住民の主体的な活動)

スポーツボランティアの活動促進  
(ホストとしての自発的活動, 成長保障)

市民への熱の拡散  
(地域内外への熱の伝播)

情報拡散と市民的対話の促進  
(“言”による積極的な報道)

公共性・公益性の向上  
(“学”による研究と言語化)

地元  
(一貫性)

地元  
(一貫性)

地元  
(一貫性)

地元  
(一貫性)

地元  
(一貫性)

地元  
(一貫性)

地元  
(一貫性)

地元  
(一貫性)

地元  
(一貫性)

地元  
(一貫性)

地元  
(一貫性)

地元  
(一貫性)

地元  
(一貫性)

地元  
(一貫性)

さいごに

“まちとスポーツを自分コト化する対話場”から  
“スポーツまちづくり” が起動し, そこから  
“スポーツコンベンション・マネジメント” が起動する。

スポーツコンベンション・マネジメントが  
次なるスポーツまちづくりを生み出す。

このスパイラルアップには,  
まちとスポーツを自分コト化する対話場からの  
エネルギー供給が必要。